

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月31日

上場会社名 日本ケミカルリサーチ  
 コード番号 4552 URL <http://www.jcrpharm.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役会長兼社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

(氏名) 芦田 信  
 (氏名) 萬谷 哲志

TEL 0797-32-8591

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	2,492	—	△276	—	△178	—	△188	—
20年3月期第1四半期	2,718	104.5	△3	—	7	—	△34	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△6.98	—
20年3月期第1四半期	△1.26	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	24,610	—	16,754	—	67.6	—	616.00	
20年3月期	24,218	—	16,852	—	69.5	—	623.22	

(参考)自己資本 21年3月期第1四半期 16,644百万円 20年3月期 16,840百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	5,600	△0.2	△300	—	△140	—	△180	—	△6.66
通期	11,300	△4.8	280	△0.7	470	△32.4	230	△42.5	8.51

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 27,784,654株 20年3月期 27,784,654株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 764,755株 20年3月期 763,321株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 27,020,226株 20年3月期第1四半期 27,431,337株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成20年5月14日に公表いたしました連結業績予想は、第2四半期連結累計期間、通期とも本資料において修正していません。上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## ・ 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

医薬品業界におきましては、4月に診療報酬が改定され、診療報酬本体部分は若干引上げられたものの薬価部分は引下げ（薬価ベースで5.2%）られるなど引き続き厳しい環境下にあります。

このような状況の下、主力製品である遺伝子組換えヒト成長ホルモン製剤「グロウジェクト」の売上高は順調に推移して20億34百万円（前年同期比1億31百万円増）となりましたが、尿由来製品および抗がん剤「パクリタキセル」原体の売上高が前年同期を下回った結果、当第1四半期における当社グループの売上高は24億92百万円（前年同期比2億25百万円減）となりました。

損益面におきましては、比較的利益率の高い「グロウジェクト」の販売が順調であったことから、売上総利益は17億79百万円（前年同期比75百万円増）となりましたが、販売費及び一般管理費が20億56百万円（前年同期比3億49百万円増）となったことにより、営業損益は2億76百万円の損失（前年同期は3百万円の損失）、経常損益は1億78百万円の損失（前年同期は7百万円の利益）、四半期純損益は1億88百万円の損失（前年同期は34百万円の損失）となりました。なお、通期の業績予想では、第2四半期以降に研究開発関連のマイルストーン収入を見込んでいること、腎性貧血治療薬（遺伝子組換えエリスロポエチン：開発番号JR-013）の臨床第Ⅱ/Ⅲ相試験が終了したことにより今後研究開発費が減少傾向にあることなどにより営業利益2億80百万円、経常利益4億70百万円、当期純利益2億30百万円を見込んでおります。

なお、事業の種類別セグメントの各売上高の状況は次のとおりであります。

## 事業の種類別セグメント別売上高

事業の種類別セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		増減 金額(千円)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
医薬品事業	2,636,053	97.0	2,395,180	96.2	△240,872
ホルモン及び消化器系医薬品	1,903,552	70.1	2,034,712	81.8	131,159
代謝性及び循環器系医薬品	257,132	9.4	112,572	4.5	△144,559
その他	475,367	17.5	247,895	9.9	△227,472
医療用／研究用機器事業	82,103	3.0	97,003	3.8	14,899
合計	2,718,157	100.0	2,492,184	100.0	△225,972

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における資産合計は、保有債券の満期償還により有価証券が減少した一方、リース取引に関する会計基準の適用に伴いリース資産を計上したことなどにより、前連結会計年度末比3億91百万円増加して246億10百万円となりました。

負債合計は、短期借入金が増加した一方、リース債務を計上したことなどにより、前連結会計年度末比4億88百万円増加して78億55百万円となりました。

純資産合計では、その他有価証券評価差額金の増加、および新株予約権の計上（本年4月10日発行）の一方、四半期純損失となったことなどにより、前連結会計年度末比97百万円減少して167億54百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期の経営成績は、概ね期初予想と同じ傾向で推移しており、平成20年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、および一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

④ 「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、期首に前連結会計年度末における未経過リース料残高を取得価額として取得したものとしてリース資産を計上する方法によっております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

当社は、平成20年度の法人税法の改正を契機として有形固定資産の耐用年数を見直し、当第1四半期連結会計期間から、一部の機械装置の耐用年数を7年から8年に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,527,068	1,059,922
受取手形及び売掛金	2,979,253	2,906,730
有価証券	5,015,473	5,925,527
商品	443,990	544,409
製品	909,052	888,168
原材料	951,911	431,415
仕掛品	663,976	804,912
その他	2,366,746	2,044,221
貸倒引当金	△310	△305
流動資産合計	14,857,161	14,605,002
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,504,924	3,504,924
その他(純額)	3,788,840	3,217,115
有形固定資産合計	7,293,765	6,722,040
無形固定資産	35,142	18,722
投資その他の資産		
投資有価証券	1,896,351	1,721,758
その他	685,266	1,305,007
貸倒引当金	△157,361	△153,761
投資その他の資産合計	2,424,256	2,873,003
固定資産合計	9,753,164	9,613,767
資産合計	24,610,325	24,218,770
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	849,982	438,306
短期借入金	1,337,200	1,877,200
賞与引当金	311,037	189,630
役員賞与引当金	—	20,000
その他	1,589,305	1,538,081
流動負債合計	4,087,524	4,063,218
固定負債		
社債	2,000,000	2,000,000
長期借入金	1,182,400	1,199,200
引当金	36,558	36,968
その他	548,947	67,269
固定負債合計	3,767,905	3,303,437
負債合計	7,855,430	7,366,655

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,504,866	7,504,866
資本剰余金	8,411,315	8,411,315
利益剰余金	880,651	1,204,378
自己株式	△339,675	△338,856
株主資本合計	16,457,158	16,781,703
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	120,379	14,035
繰延ヘッジ損益	△9,078	△52,060
為替換算調整勘定	75,927	96,600
評価・換算差額等合計	187,228	58,574
新株予約権	100,000	—
少数株主持分	10,508	11,836
純資産合計	16,754,895	16,852,114
負債純資産合計	24,610,325	24,218,770

## (2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年6月30日)

売上高	2,492,184
売上原価	712,571
売上総利益	1,779,613
販売費及び一般管理費	
販売費及び一般管理費合計	2,056,365
営業損失(△)	△276,752
営業外収益	
受取利息	16,086
受取配当金	9,602
研究開発負担金収入	90,000
その他	5,683
営業外収益合計	121,372
営業外費用	
支払利息	17,155
その他	6,083
営業外費用合計	23,239
経常損失(△)	△178,619
特別損失	
固定資産処分損	679
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	3,600
特別損失合計	4,279
税金等調整前四半期純損失(△)	△182,898
法人税、住民税及び事業税	2,694
法人税等調整額	3,815
法人税等合計	6,509
少数株主損失(△)	△789
四半期純損失(△)	△188,619

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期にかかる財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
	金額(千円)
I 売上高	2,718,157
II 売上原価	1,014,222
売上総利益	1,703,934
III 販売費及び一般管理費	1,707,149
営業損失(△)	△3,214
IV 営業外収益	29,215
V 営業外費用	18,114
経常利益	7,886
VI 特別利益	63
VII 特別損失	30,400
税金等調整前四半期純損失(△)	△22,450
法人税、住民税及び事業税	4,627
法人税等調整額	7,620
少数株主損失(△)	△268
四半期純損失(△)	△34,430